

第 1 3 号様式

随意契約理由書

契 約 業 者 名：株式会社豊蔵組

工 事 の 名 称：令和 7 年度金沢刑務所法面応急復旧工事

随意契約理由： 本件工事は、令和 7 年 8 月 7 日石川県加賀地方を中心に線状降水帯が発生し、金沢市で観測史上最大の雨量が確認されたところ、金沢刑務所東側法面の一部が崩壊し、同法面に近接した金沢刑務所の巡警路沿いに土砂、樹木が流出し外堀沿いに積み重なった状態となった災害に対する応急復旧工事である。

今後も大雨の影響による更なる法面崩壊の危険性が高いことに加えて、今回崩壊した法面の土砂は外堀の高さまで達しており、流出した土砂が外堀を圧迫することで外堀倒壊等の危険性も懸念されるなど、直ちに流出した土砂の撤去及び流出防止のための措置を行わなければならない状況であることから、緊急の必要により競争に付すことができない場合に該当するため。(会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号)

予 定 価 格 調 書

金 14,025,000 円也

(うち消費税相当額	1,275,000 円)
(入札書比較参考額	12,750,000 円)
(調査基準価格	12,551,000 円)
(調査基準価格の 100/110	11,410,000 円)

ただし、令和7年度金沢刑務所法面応急復旧工事に係る予定価格として

令和7年9月2日

支出負担行為担当官

金沢刑務所長 山縣 一光



予定価格積算内訳書

工事名 令和7年度金沢刑務所法面応急復旧工事

作成 令和7年9月2日

金 14,025,000 円
 (工事価格 12,750,000 円)
 (調査基準価格 12,551,000 円)
 (調査基準価格 110/100 11,410,000 円)

種目内訳書

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
直接工事費					5,782,190	
共通仮設費					886,409	
純工事費					6,668,599	
現場管理費					3,116,903	
工事原価					9,785,502	
一般管理費					2,165,532	
発生材処分費					800,000	
工事価格					12,751,034	
端数調整					-1,034	
小 計					12,750,000	
消 費 税	10%				1,275,000	
合 計					14,025,000	

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
直接工事費		1.00	式	6,582,190	6,582,190	(発生材処分費800,000円)
小 計					6,582,190	

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
直接工事費						
1 仮設工		1.00	式	524,700	524,700	
2 草刈り工		1.00	式	640,000	640,000	
3 土工		1.00	式	1,055,040	1,055,040	
4 法面保護工		1.00	式	2,710,750	2,710,750	
5 排水工		1.00	式	851,700	851,700	
6 発生材処分費		1.00	式	800,000	800,000	
小 計					6,582,190	

第 9 号様式

契約の内容

契約年月日	令和 7 年 9 月 4 日
契約業者名	株式会社豊蔵組
契約業者の住所	石川県金沢市長土堀 3 丁目 1 3 番 8 号
工事の名称	令和 7 年度金沢刑務所法面応急復旧工事
工事場所	石川県金沢市田上町公 1 番地
工事種別	土木一式工事
工事概要	予定価格積算内訳書のとおり
工期（自）～（至）	令和 7 年 9 月 5 日～同年 1 2 月 1 2 日
契約金額	1 3, 2 0 0, 0 0 0 円